

## 凡例

一、この訳注本は、『歴代寶案』校訂本第五冊 第二集卷三一～四九（沖縄県立図書館史料編集室編、沖縄県教育委員会刊、一九九六年）を底本とする。

一、訳注に当たっては原典の文章に忠実であることをむねとする。参照すべき文献がある場合も、明白に誤字・脱字等と認められる場合にのみ校訂を施し、『歴代寶案』のオリジナルテキストとしての性格を最大限に重んじた。

一、訳文は次の通りとする。

- 1、各文書に簡単な見出しを付す。
- 2、いわゆる読み下し文とする。
- 3、現代仮名遣いを用いる。
- 4、原文の漢字はなるべく残す。
- 5、難読の漢字にふりがなを付す。
- 6、異字・俗字・略字などは、原則として正字（常用漢字を含む）、あるいは通用の字体に改める。数字は簡略な表記とする（例 壹↓一、貳↓二）。同義の字は通用の字体に統一した場合がある。
- 7、避諱や清朝の政策による文字の置き換えは、原文のままとする。
- 8、送りがなについては、一般的用法と異なる場合がある。
- 9、平出・抬頭はとらない。
- 10、文字の大きさはほぼ原文にしたがう。
- 11、不明箇所は、字数の判明するものについてはその字数分を□で示し、わからない場合は………で示す。
- 12、個人の書きくせなどによる明白な誤字・誤用には特に校訂や注記をしない。

- 13、人名の姓または名を欠くもので、判明するものについては（ ）を付して補う。
- 14、年号には《 》を付して西暦を補う。ただし月日は原文のままとし、太陽暦に置きかえない。したがって十二月末などで、西暦が実際と異なる場合がある。
- 15、文書の宛先・年月日記載の位置は必ずしも同一ではないが、便宜的に統一して記す。
- 16、適宜改行し、また「『 』」のカッコを用いた。

一、注釈は次の通りとする。

- 1、文書ごとに、文書に続けて付す。
  - 2、注は原則として再記しない。
  - 3、『歴代宝案』文書番号については、第一集のみ「一〇一〇一〇一」のように、集・巻・文書番号を示したが、第二集は集番号を除き、単に「〇一〇一」とした。
  - 4、琉球国王・中国皇帝（清代）は、在位年代、系譜などを一括して表記する。
  - 5、注索引は各冊ごとにつける。
  - 6、訳注全般に参照した辞書・文献は別表の通りである。これらについては個別に出典を記載しない。ただし必要な場合には、内に示した略称によって注記する。なお、個々に参照した文献・研究書・論文等については、当該の個所に記すにとどめる。
- 一、本冊の訳注は生田滋が担当した。

参考文献

( ) は本冊での略称

諸橋轍次著『大漢和辞典』大修館書店 一九八四年修訂版

中文大辞典編纂委員会編『中文大辞典』台北 中国文化大学出版社

一九七三年

漢語大詞典編輯委員会漢語大詞典編纂処編『漢語大詞典』漢語大詞典

出版社 一九八五年 一九四年

愛知大学中日大辞典編纂処編『中日大辞典』大修館書店 一九八六年

増訂版

井上翠著『中国語新辞典』江南書院 一九五四年

塩谷温編『新字鑑』弘道館 一九三九年

石山福治編『中国語大辞典』国書刊行会 一九七四年

尾崎雄二郎他編『角川大辞源』角川書店 一九九二年

香坂順一他編『中国語大辞典』角川書店 一九九三年

白川静著『字通』平凡社 一九九六年

佐伯富編『福恵全書語彙解』同朋舎出版部 一九七五年

劉文傑著『歴史文書用語辞典』明・清・民国部分』四川人民出版社

一九八八年

雷榮廠・姚榮野著『清代文書綱要』四川大学出版社 一九九〇年

倪道善編著『明清档案概論』四川大学出版社 一九九二年

張我徳・楊若荷・裴燕生編著『清代文書』中国人民大学出版社

一九九六年

植田捷雄他篇『中国外交文書辞典(清末編)』一九五四年 国書刊行会

影印本 一九八五年

星斌夫編『中国社会経済史語彙(正篇)』光文堂書店 一九六六年

星斌夫編『中国社会経済史語彙(続編)』光文堂書店 一九七五年

星斌夫・鈴井正孝・中道邦彦編『中国社会経済史語彙(三篇)』

光文堂書店 一九八八年

徐望之『公牘通論』中文出版社 一九七九年

山腰敏寛編『清末民初文書読解辞典』汲古書院 一九八九年

山腰敏寛編『中国歴史公文書読解辞典』汲古書院 二〇〇四年

「『歴代宝案』を読むための用語解説」(『歴代宝案』訳注本第二冊所

収) 沖繩県教育委員会 一九九七年 (『用語解説』)

前間恭作遺稿・末松保和編纂『訓読史文 附史文輯覧』一九四二年

国書刊行会影印本 一九七五年

『六部成語註解』一九四〇年 大安影印本 一九六二年 浙江古籍出

版社標点本 一九八七年

『清代六部成語詞典』天津人民出版社 一九九〇年

『アジア歴史事典』平凡社 一九五九・六二年

孟慶遠主編・小島晋治・立間祥介・丸山松幸訳『中国歴史文化事典』

新潮社 一九九八年

『沖繩大百科事典』沖繩タイムズ社 一九八三年 (『大百科』)

『角川日本地名大辞典』四七 沖繩県 角川書店 一九八六年

『沖繩異姓氏家系大辞典』角川日本姓氏歴史人物大辞典四七 角川書店

一九九二年

周汎・高春明編著『中国衣冠服飾大辞典』上海 辞書出版社

一九九六年

譚其驥主編『中国歴史地図集 第八冊 清時期』上海 地圖出版社

一九八七年

- 臧励蘇等編『中国古今地名大辞典』商務印書館 一九三一年
- 魏嵩山編『中国歷史地名大辞典』広東教育出版社 一九九五年
- 趙泉澄『清代地理沿革表』文海出版社(台灣) 影印 一九七九年
- 『福建省地圖冊』福建省地圖出版社 一九九〇年
- 『中華人民共和國 地名詞典』(台灣省) 南務印書館 一九九〇年
- 『中華人民共和國 地名詞典』(福建省) 南務印書館 一九九五年
- 陳正祥『台灣地名大辞典』南天書局 一九九三年
- 浙江省測繪局編制『浙江省地圖冊』中華地圖出版社 一九九八年
- 『清史列伝』北京 中華書局点校本 一九八七年
- 錢寅甫編『清代職官年表』北京 中華書局 一九八〇年
- 章伯鋒編『清代各地將軍都統大臣等年表』北京 中華書局 一九六五年
- 『中国第一歷史檔案館藏 清代官員履歷檔案全編』華東師範大学出版社 一九九七年
- 臨時台灣旧慣調查會編『清国行政法』一九〇五—一五年 大安影印本 一九六五—六六年
- 張德沢編著『清代國家機關考略』北京 中国人民大学出版社 一九八一年
- 李鵬年等編著『清代中央國家機關概述』北京 紫禁城出版社 一九八九年
- 劉子揚編著『清代地方官制考』北京 紫禁城出版社 一九八八年
- 『那霸市史 資料篇第一卷四 歴代宝案第一集抄』那霸市企画部文化振興課 一九八六年
- 『那霸市史 資料篇第一卷五 家譜資料(一)』那霸市企画部市史編集室 一九七六年 (『家譜(一)』)
- 『那霸市史 資料篇第一卷六 家譜資料(二)』那霸市企画部市史編集室 一九八〇年 (『家譜(二)』)
- 『那霸市史 資料篇第一卷七 家譜資料(三)』那霸市企画部市史編集室 一九八二年 (『家譜(三)』)
- 『那霸市史 資料篇第一卷八 家譜資料(四)』那霸市企画部市史編集室 一九八三年 (『家譜(四)』)
- 『中山世譜』琉球史料叢書四 一九四二年 井上書房影印本 一九六二年 (『世譜』)
- 『蔡鐸本中山世譜』沖繩県教育委員会 一九七三年
- 『中山世鑑』琉球史料叢書五 一九四二年 井上書房影印本 一九六二年 (『世鑑』)
- 球陽研究会編『球陽・原文編』角川書店 一九七四年
- 徐葆光著・原田禹雄訳注『中山伝信録』榕樹書林 一九九九年
- 周煌著・原田禹雄訳注『琉球国志略』榕樹書林 二〇〇三年
- 李鼎元著・原田禹雄訳注『使琉球記』榕樹書林 二〇〇七年
- 『清代中琉關係檔案選編』中国第一歷史檔案館 一九九三年 (『選編』)
- 『清代中琉關係檔案統編』中国第一歷史檔案館 一九九四年 (『統編』)
- 『清代中琉關係檔案三編』中国第一歷史檔案館 一九九六年 (『三編』)
- 『清代中琉關係檔案四編』中国第一歷史檔案館 一九九九年 (『四編』)
- 『清代中琉關係檔案五編』中国第一歷史檔案館 二〇〇二年 (『五編』)

『清代中琉関係檔案六編』中国第一歴史檔案館 二〇〇五年

(『六編』)

『清代琉球国王表奏文書選録』中国第一歴史檔案館 一九九七年

(『表奏文書選録』)

『乾隆朝上諭檔』中国第一歴史檔案館 一九九一年

中央研究院歴史語言研究所編刊『明清史料』(甲・癸編) 一九三〇—

七五年 台北 維新書局影印本 一九七二年

張偉仁編『明清檔案』中央研究院歴史語言研究所 一九八六年

『大清歷朝實録』滿洲国國務院影印本 一九三七年 台北 華文書局

一九六四年、北京 中華書局影印本 一九八六—八七年

『清實録』北京 中華書局影印本 一九八五—八七年

趙爾巽撰『清史稿』北京 中華書局 標点本 一九七七年

国史館編『清史稿校註』台北 国史館刊 一九八六—九一年

『嘉慶欽定大清會典事例』嘉慶二十三年

『清會典』『清會典事例』『清會典』光緒二十五年 北京 中華書局

影印本 一九九一年

中国第一歴史檔案館編『乾隆帝起居注』広西師範大学出版社 二〇〇二年

陳寿祺等撰修『福建通志』同治十年(中国省志彙編之九 台北 華文書局 一九六八年)

沈翼機等撰『浙江通志』乾隆元年重修本(中国省志彙編之二 台北 華文書局 一九六七年)

『中琉歴史関係国際学術會議論文集』第一回—第十回 一九八六—二〇〇五年

『琉球・中国交渉史に関するシンポジウム論文集』第一回—第九回 沖繩

県教育委員会 一九九三—二〇一一年

『歴代宝案研究紀要』第一号—第十号 沖繩県教育委員会 一九九〇—

一九九九年

台湾国立故宫博物院図書文献館所蔵「清代史館檔伝包伝稿」

琉中関係研究会編『中国福建省における琉球関係史跡調査報告書』平成

二〇年度特別教育研究経費《人の移動と二一世紀のグローバル社会》

中国・台湾調査班・福建師範大学中琉関係研究所合同調査報告書(琉

中関係研究会 二〇〇九年)

琉中関係研究会編『中国北京における琉球関係史跡調査報告書』平成

二一年度琉球大学特別教育研究経費《人の移動と二一世紀のグローバル社会》中国・台湾調査報告書(琉中関係研究会 二〇一〇年)

琉中関係研究会編『中国浙江・江蘇省における琉球関係史跡調査報告書』

平成二二年度特別教育研究経費《人の移動と二二世紀のグローバル社会》中国・台湾調査班・福建師範大学中琉関係研究所合同調査報告

書(琉中関係研究会 二〇一一年)





野上英一著『福州攷』付録「福州市街図」（1937年）より一部改変

琉球国王・中国皇帝（清代）一覽表

琉球国中山王（第二尚氏王統）

代	王名	生没年	在位年代	系譜関係	冊封年・冊封使
1	尚 円	1415-1476	成化6(1470)－成化12(1476)		成化8(1472)官榮・韓文
2	尚宣威	1430-1477	成化13(1477)	尚円の弟	
3	尚 真	1465-1526	成化13(1477)－嘉靖5(1526)	尚円の長子	成化15(1479)董旻・張祥
4	尚 清	1497-1555	嘉靖6(1527)－嘉靖34(1555)	尚真の第5子	嘉靖13(1534)陳侃・高澄
5	尚 元	1528-1572	嘉靖35(1556)－隆慶6(1572)	尚清の第2子	嘉靖41(1562)郭汝霖・李際春
6	尚 永	1559-1588	万曆元(1573)－万曆16(1588)	尚元の第2子	万曆7 (1579)蕭崇業・謝杰
7	尚 寧	1564-1620	万曆17(1589)－泰昌元(1620)	尚真の玄孫	万曆34(1606)夏子陽・王士禎
8	尚 豊	1590-1640	天啓元(1621)－崇禎13(1640)	尚元の孫	崇禎6 (1633)杜三策・楊揄
9	尚 賢	1625-1647	崇禎14(1641)－順治4(1647)	尚豊の第3子	
10	尚 質	1629-1668	順治5(1648)－康熙7(1668)	尚豊の第4子	康熙2 (1663)張学礼・王垓
11	尚 貞	1645-1709	康熙8(1669)－康熙48(1709)	尚質の長子	康熙22(1683)汪楫・林麟焜
12	尚 益	1678-1712	康熙49(1710)－康熙51(1712)	尚貞の孫	
13	尚 敬	1700-1751	康熙52(1713)－乾隆16(1751)	尚益の長子	康熙58(1719)海宝・徐葆光
14	尚 穆	1739-1794	乾隆17(1752)－乾隆59(1794)	尚敬の長子	乾隆21(1756)全魁・周煌
15	尚 温	1784-1802	乾隆60(1795)－嘉慶7(1802)	尚穆の孫	嘉慶5 (1800)趙文楷・李鼎元
16	尚 成	1800-1803	嘉慶8(1803)	尚温の長子	
17	尚 灝	1787-1834	嘉慶9(1804)－道光14(1834)	尚穆の孫	嘉慶13(1808)齊鯤・費錫章
18	尚 育	1813-1847	道光15(1835)－道光27(1847)	尚灝の長子	道光18(1838)林鴻年・高人鑑
19	尚 泰	1834-1901	道光28(1848)－同治11(1872)	尚育の第2子	同治5 (1866)趙新・于光甲

中国皇帝（清代）

代	廟号 通称	諱（諡）	生没年	在位年代	系譜関係
1	太祖	努爾哈赤ヌルハチ	1559－1626	天命元(1616)－天命11(1626)	(愛新覺羅氏)
2	太宗	皇太極ホントイジ	1592－1643	天命11(1626)－崇徳8 (1643)	ヌルハチの第8子
3	世祖 順治帝	福臨(章皇帝)	1638－1661	崇徳8 (1643)－順治18(1661)	ホントイジの第9子
4	聖祖 康熙帝	玄燁(仁皇帝)	1654－1722	順治18(1661)－康熙61(1722)	順治帝の第3子
5	世宗 雍正帝	胤禛(憲皇帝)	1678－1735	康熙61(1722)－雍正13(1735)	康熙帝の第4子
6	高宗 乾隆帝	弘曆(純皇帝)	1711－1799	雍正13(1735)－乾隆60(1795)	雍正帝の第4子
7	仁宗 嘉慶帝	顥琰(睿皇帝)	1760－1820	嘉慶元(1796)－嘉慶25(1820)	乾隆帝の第15子
8	宣宗 道光帝	旻寧(成皇帝)	1782－1850	嘉慶25(1820)－道光30(1850)	嘉慶帝の第2子
9	文宗 咸豊帝	奕訢(顯皇帝)	1831－1861	道光30(1850)－咸豊11(1861)	道光帝の第4子
10	穆宗 同治帝	載淳(毅皇帝)	1856－1875	咸豊11(1861)－同治13(1874)	咸豊帝の長子
11	徳宗 光緒帝	載湉(景皇帝)	1871－1908	同治13(1874)－光緒34(1908)	道光帝の孫
12	宣統帝	溥儀	1906－1967	光緒34(1908)－宣統3 (1911)	光緒帝の甥

歴代宝案 訳注本 第五冊

目次

教育長挨拶

凡例

参考文献

福州地図

琉球国王・中国皇帝(清代) 一覧表

目次

卷三一 (乾隆十五年)

二二三一〇一	皇帝より国王尚敬あて、入貢を嘉尚し、頒賜する勅諭と目録(乾隆十五《一七五〇》、三、四)	1
二二三一〇二	礼部より国王尚敬あて、乾隆十三年の進貢の奏を御覧に呈するむねの咨(乾隆十五《一七五〇》、二、□)	2
二二三一〇三	礼部より国王尚敬あて、乾隆十三年の貢物の受領を知らせるむねの咨(乾隆十五《一七五〇》、二、□)	3
二二三一〇四	礼部より国王尚敬あて、乾隆十三年の進貢使への賞賜・筵宴について知らせるむねの咨	

(乾隆十五《一七五〇》、三、五) …… 5

一一三二一〇五	福建布政使司より国王尚敬あて、乾隆十五年の時憲書（曆書）を頒布するむねの咨 （乾隆十五《一七五〇》、二、十九）	6
一一三二一〇六	福建布政使司より国王尚敬あて、乾隆十三年の進貢、乾隆十四年の接貢関連事項の処置について知らせるむねの咨 （乾隆十五《一七五〇》、八、八）	8
一一三二一〇七	福建布政使司より国王尚敬あて、四訳館における番字・番語の採集と分類に関する咨 （乾隆十五《一七五〇》、八、十二）	14
一一三二一〇八	礼部より国王尚敬あて、中国難民の救助・送還に対して賞賜するむねの咨（乾隆十五《一七五〇》、六、四）	18
一一三二一〇九	福建布政使司より国王尚敬あて、中国難民の救助・送還に対して賞賜する礼部よりの公文を知らせるむねの咨 （乾隆十五《一七五〇》、八、十）	19
一一三二一一〇	福建布政使司より国王尚敬あて、中国難民の護送に対して賞賜するむねの咨（乾隆十五《一七五〇》、八、十二）	21
一一三二一一一	福建布政使司より国王尚敬あて、中国難民の護送に対して賞賜するむねの咨（乾隆十五《一七五〇》、八、十）	22
一一三二一一二	福建布政使司より国王尚敬あて、琉球難民慶留間等の救助・送還について知らせるむねの咨 （乾隆十五《一七五〇》、八、十二）	28
一一三二一一三	福建布政使司より国王尚敬あて、中国難民の護送と護送都通事等陳以桂へ頒賜品を与えるむねの咨 （乾隆十五《一七五〇》、八、十）	31
一一三二一一四	琉球国山北府知府の、中国難民を送還するむねの執照（乾隆十五《一七五〇》、一、十四）	35
一一三二一一五	琉球国山北府知府の、中国難民を送還するむねの執照（乾隆十五《一七五〇》、一、十四）	37
一一三二一一六	国王尚敬より福建布政使司あて、中国難民を救助・送還するむねの咨（乾隆十五《一七五〇》、三、二十）	38
一一三二一一七	国王尚敬の、中国難民を護送するため都通事陳以桂等を派遣するむねの執照（乾隆十五《一七五〇》、三、二十）	41
一一三二一一八	国王尚敬の、乾隆十五年の進貢の表（乾隆十五《一七五〇》、十一、十八）	45
一一三二一一九	国王尚敬の、中国難民林仕興等を護送したことへの賞賜に対する謝恩の奏（乾隆十五《一七五〇》、十一、十八）	46
一一三二一二〇	国王尚敬より礼部あて、乾隆十五年の進貢使を派遣するむねの咨（乾隆十五《一七五〇》、十一、十八）	48

- 二二三一一二 国王尚敬より礼部あて、中国難民林仕興等を護送したことへの賞賜に対する謝恩の表の写しを送付するむねの咨  
(乾隆十五《一七五〇》、十一、十八) …… 49
- 二二三一一三 国王尚敬より礼部あて、乾隆十三年の進貢使への賞賜・筵宴について知らせる咨を受領したむねの咨覆  
(乾隆十五《一七五〇》、十一、十八) …… 50
- 二二三一一四 国王尚敬より福建布政使司あて、乾隆十五年の進貢使を派遣するむねの咨(乾隆十五《一七五〇》、十一、十一) …… 51
- 二二三一一五 国王尚敬より福建布政使司あて、中国難民林仕興等を護送したことへの賞賜に対する謝恩の表の写しを送付するむねの咨(乾隆十五《一七五〇》、十一、十八) …… 51
- 二二三一一六 国王尚敬より福建布政使司あて、中国難民の護送に対する賞賜について知らせる咨を受領したむねの咨覆  
(乾隆十五《一七五〇》、十一、十八) …… 53
- 二二三一一七 国王尚敬より福建布政使司あて、乾隆十五年の時憲書(曆書)を受領したむねの咨覆  
(乾隆十五《一七五〇》、十一、十八) …… 53
- 二二三一一八 国王尚敬より福建布政使司あて、四訳館における番字・番語の採集と分類に関する咨覆  
(乾隆十五《一七五〇》、十一、十八) …… 54
- 二二三一一九 国王尚敬より福建布政使司あて、琉球難民慶留間等の救助・送還について知らせる咨を受領したむねの咨覆  
(乾隆十五《一七五〇》、十一、十八) …… 56
- 二二三一二〇 国王尚敬より福建布政使司あて、中国難民瞿張順・蔣長興を護送するための咨  
(乾隆十五《一七五〇》、十一、十八) …… 58
- 二二三一二一 国王尚敬の、進貢のため耳目官毛元烈等を派遣するための符文(乾隆十五年《一七五〇》、十一、十八) …… 62
- 二二三一二二 国王尚敬の、進貢のため都通事鄭余慶等を派遣するための執照(二号船)(乾隆十五《一七五〇》、十二、十八) …… 63

卷三二(乾隆十六年)

二二三二〇一 福建布政使司より国王尚敬あて、乾隆十五年の進貢関連事項の処置、正使毛元烈の病故等について知らせるむねの咨

一一三二一〇二	福建布政使司より国王尚敬あて、琉球難民の南風見目指等の救助・送還について知らせるむねの咨	(乾隆十六《一七五二》、九、三十) ……	65
一一三二一〇三	福建布政使司より国王尚敬あて、琉球難民の玻座真与人等への恩賞について知らせるむねの咨	(乾隆十六《一七五二》、九、三十) ……	68
一一三二一〇四	礼部より国王尚敬あて、中国難民の蔣長興等を救助・送還したことに對して恩賞を与える上諭を伝えるむねの咨	(乾隆十六《一七五二》、九、三十) ……	71
一一三二一〇五	福建布政使司より国王尚敬あて、乾隆十六年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨	(乾隆十六《一七五二》、九、二十四) ……	72
一一三二一〇六	福建布政使司より国王尚敬あて、福州琉球館の石垣の補修に関するむねの咨(乾隆十六《一七五二》、九、三十)	……	73
一一三二一〇七	福建布政使司より国王尚敬あて、中国難民の蔣長興等の救助・送還に對して恩賞を与える上諭を伝えるむねの咨	(乾隆十六《一七五二》、十二、二十一) ……	75
一一三二一〇八	福建布政使司より国王尚敬あて、中国難民の蔣長興等の救助・送還、乾隆十五年の進貢二号船の処置について	知らせるむねの咨(乾隆十六《一七五二》、十二、二十一) ……	76
一一三二一〇九	世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十六年の接貢船を派遣するむねの咨	(乾隆十六《一七五二》、十、二十六) ……	80
一一三二一一〇	世子尚穆より福建布政使司あて、国王尚敬の逝去を報ずるむねの咨(乾隆十六《一七五二》、十、二十六)	……	80
一一三二一一一	世子尚穆より福建布政使司あて、不明の進貢船を探問するむねの咨(乾隆十六《一七五二》、十、二十六)	……	82
一一三二一一二	世子尚穆の、接貢のため都通事陳以箴等、および報喪使鄭国楨等を派遣するむねの執照	(乾隆十六《一七五二》、十、二十六) ……	83

二二三三〇一	皇帝より国王尚敬あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と目錄(乾隆十七《一七五二》、五、二十) ……………	85
二二三三〇二	礼部より国王尚敬あて、乾隆十五年の進貢の方物の受領を知らせるむねの咨(乾隆十七《一七五二》、五、□) ……………	85
二二三三〇三	礼部より国王尚敬あて、乾隆十五年の進貢の表を御覽に呈するむねの咨(乾隆十七《一七五二》、五、□) ……………	86
二二三三〇四	礼部より国王尚敬あて、乾隆十五年の進貢使への賞賜、筵宴について知らせるむねの咨 (乾隆十七《一七五二》、五、二十) ……………	86
二二三三〇五	礼部より国王尚敬あて、中国難民の救助・送還に対して賞賜するむねの咨(乾隆十七《一七五二》、七、十二) ……………	87
二二三三〇六	礼部より国王尚敬あて、中国難民の救助・送還に対する恩賞への謝恩の奏文を受領したむねの咨 (乾隆十七《一七五二》、五、二十) ……………	88
二二三三〇七	礼部より世子尚穆あて、報喪使を接貢船で帰国させるむねの咨(乾隆十七《一七五二》、六、十七) ……………	90
二二三三〇八	福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十七年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨 (乾隆十七《一七五二》、三、十八) ……………	92
二二三三〇九	福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十五年の進貢関連事項の処理について知らせるむねの咨 (乾隆十七《一七五二》、九、十六) ……………	92
二二三三一〇	福建布政使司より世子尚穆あて、中国難民の救助・送還に対して恩賞するむねの咨 (乾隆十七《一七五二》、九、十六) ……………	95
二二三三一〇一	福建布政使司より世子尚穆あて、琉球難民比屋定目指等の救助・送還について知らせるむねの咨 (乾隆十七《一七五二》、九、十六) ……………	97
二二三三一〇二	福建布政使司より世子尚穆あて、報喪使鄭国楨の死去について知らせるむねの咨 (乾隆十七《一七五二》、九、十六) ……………	99
二二三三一〇三	福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十五年の進貢使毛元烈の死去と祭文について知らせるむねの咨 (乾隆十七《一七五二》、九、十六) ……………	100

二二三三二一四	福建布政使司より世子尚穆あて、報喪使鄭国楨の帰国について知らせるむねの咨	(乾隆十七《一七五二》、九、十六)	102
二二三三二一五	世子尚穆の、乾隆十七年の進貢の表(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	.....	104
二二三三二一六	世子尚穆より礼部あて、乾隆十七年の進貢使を派遣するむねの咨(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	.....	105
二二三三二一七	世子尚穆より礼部あて、中国難民の蔣長興等を救助・送還したことに對して恩賞を与える上諭を受領したむねの咨覆	(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	106
二二三三二一八	世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十七年の進貢使を派遣するむねの咨(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	.....	107
二二三三二一九	世子尚穆より福建布政使司あて、中国難民の蔣長興等を救助・送還したことに對して恩賞を与える上諭を受領したむねの咨覆	(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	108
二二三三二二〇	世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十六年の時憲書(曆書)を受領したむねの咨覆	(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	109
二二三三二二一	世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十五年の進貢関連事項の処理、琉球難民の救助・送還について知らせる咨を受領したむねの咨覆	(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	110
二二三三二二二	世子尚穆より福建布政使司あて、福州琉球館の石垣の補修に関するむねの咨覆	(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	113
二二三三二二三	世子尚穆より福建布政使司あて、不明の接貢船を探問するむねの咨(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	.....	114
二二三三二二四	世子尚穆の、進貢のため耳目官向邦鼎等を派遣するむねの符文(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	.....	115
二二三三二二五	世子尚穆の、進貢のため都通事鄭余慶等を派遣するむねの執照(頭号船)(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	.....	116
二二三三二二六	世子尚穆の、進貢のため都通事鄭士綽等を派遣するむねの執照(二号船)(乾隆十七《一七五二》、十、十九)	.....	117
<b>卷三四(乾隆十八年)</b>			
二二三四〇一	世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十八年の接貢船を派遣するむねの咨(乾隆十八《一七五三》、十、十)	.....	119

二三四〇二 世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十七年の時憲書（曆書）を受領したむねの咨

（乾隆十八《一七五三》、十、十）……

119

二三四〇三 世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十五年の進貢関連事項の処置について知らせる咨を受領したむねの咨覆

（乾隆十八《一七五三》、十、十）……

120

二三四〇四 世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十七年の進貢頭号船が難破したためその修理をねがうむねの咨

（乾隆十八《一七五三》、十、十）……

121

二三四〇五 世子尚穆より福建布政使司あて、中国難民の救助・送還に対する恩賞についての咨を受領したむねの咨覆

（乾隆十八《一七五三》、十、十）……

121

二三四〇六 世子尚穆より福建布政使司あて、葬喪使鄭国楨の死去と恤賞致祭について知らせる咨を受領したむねの咨覆

（乾隆十八《一七五三》、十、十）……

124

二三四〇七 世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十五年の進貢使毛元烈の死去および乾隆十七年の葬喪使鄭国楨の死去と

恤賞致祭について知らせる咨を受領したむねの咨覆（乾隆十八《一七五三》、十、十）……

125

二三四〇八 世子尚穆の、接貢のため都通事金安等を派遣するむねの執照（乾隆十八《一七五三》、十、十）……

127

二三四〇九 世子尚穆より福建布政使司あて、琉球難民比屋定目指等の救助・送還について知らせる咨を受領したむねの咨覆

（乾隆十八《一七五三》、十、十）……

128

二三四一〇 世子尚穆より福建布政使司あて、中国難民の救助・送還について知らせるむねの咨

（乾隆十八《一七五三》、十、十）……

129

卷三五（乾隆十九年）

二三五〇一 皇帝より世子尚穆あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と目錄（乾隆十九《一七五四》、二、十八）……

133

二三五〇二 礼部より世子尚穆あて、貢物を受領するむねの咨（乾隆十九《一七五四》、二、二十三）……

133

二三五〇三 礼部より世子尚穆あて、乾隆十七年の進貢の奏を御覽に呈するむねの咨（乾隆十九《一七五四》、二、二十三）……

134

一一三五〇四	礼部より世子尚穆あて、乾隆十七年の進貢使への賞賜について知らせるむねの咨	(乾隆十九《一七五四》、二、二十二)	……	134
一一三五〇五	福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十八年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨	(乾隆十八《一七五三》、十二、十三)	……	135
一一三五〇六	福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十九年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨	(乾隆十九《一七五四》、一、三十)	……	136
一一三五〇七	福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十七年の進貢関連事項の処理について知らせるむねの咨	(乾隆十九《一七五四》、一、三十)	……	136
一一三五〇八	福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十七年の進貢関連事項の処理について、進貢頭号船の破損につき銀両を頒賜するむねの咨	(乾隆十九《一七五四》、一、三十)	……	139
一一三五〇九	福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十七年の進貢関連事項の処理について、進貢頭号船の破損につき銀両を頒賜するむねの咨	(乾隆十九《一七五四》、一、三十)	……	142
一一三五一〇	福建布政使司より世子尚穆あて、琉球国王の印信は冊封の時、新印と交換することにつき咨を請うようにと知らせるむねの咨	(乾隆十九《一七五四》、一、三十)	……	143
一一三五一一	福建布政使司より世子尚穆あて、中国難民林順泰等の救助に関する咨	(乾隆十九《一七五四》、一、三十)	……	145
一一三五一二	福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十八年の接貢関連事項の処理について知らせるむねの咨	(乾隆十九《一七五四》、六、一)	……	148
一一三五一三	福建布政使司より世子尚穆あて、中国難民崔長順等の救助・送還に関する咨	(乾隆十九《一七五四》、六、一)	……	146
<b>卷三六(乾隆十九年)</b>				
一一三六〇一	世子尚穆の、乾隆十九年の進貢の表	(乾隆十九《一七五四》、十、二十二)	……	151
一一三六〇二	世子尚穆の、襲封を請うむねの表	(乾隆十九《一七五四》、十、二十二)	……	152

- 二一三六〇三 世子尚穆より皇帝あて、中国難民送還への恩賞につき謝恩するむねの奏（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 153
- 二一三六〇四 世子尚穆より皇帝あて、請封を請うむねの奏（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 155
- 二一三六〇五 世子尚穆より礼部あて、乾隆十九年の進貢使を派遣するむねの咨（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 156
- 二一三六〇六 世子尚穆より礼部あて、中国難民送還への恩賞につき謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 156
- 二一三六〇七 世子尚穆より礼部あて、乾隆十五年・十七年の進貢使への頒賜につき謝恩するむねの咨覆（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 158
- 二一三六〇八 世子尚穆より礼部あて、請封を請う奏の写しを送付するむねの咨（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 160
- 二一三六〇九 中山王府法司官尚儉徳等より礼部あて、世子尚穆の襲封を請うむねの結状（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 161
- 二一三六一〇 世子尚穆より福建布政使司あて、中国難民送還への恩賞につき謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 164
- 二一三六一一 世子尚穆より福建布政使司あて、請封を請う奏の写しを送付するむねの咨（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 166
- 二一三六一二 世子尚穆より福建布政使司あて、進貢使を派遣するむねの咨（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 166
- 二一三六一三 世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十八年・十九年の時憲書（曆書）を受領したむねの咨覆（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 167
- 二一三六一四 世子尚穆より福建布政使司あて、冊封の時の印信交換を請うたことに関するむねの咨覆（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 168
- 二一三六一五 世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十七年の進貢頭号船の修船と帰国について知らせ、修船の銀両頒賜に対して謝恩するむねの咨覆（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 170
- 二一三六一六 世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆十七年の進貢、十八年の接貢関連事項の処置について知らせる咨を受領したむねの咨覆（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 173
- 二一三六一七 世子尚穆の、進貢、請封のため耳目官毛元翼等を遣わすむねの符文（乾隆十九《一七五四》、十、二十二）…… 175

二三六一八 世子尚穆の、進貢のため耳目官毛元翼等を遣わすむねの執照(乾隆十九《一七五四》、十、二十二) …………… 176  
 二三六一九 世子尚穆の、進貢のため耳目官毛元翼等を遣わすむねの執照(乾隆十九《一七五四》、十、二十二) …………… 177  
 二三六二〇 中山王府法司官向儉徳等より福建布政使司あて、世子尚穆の襲封を請うむねの結状  
 (乾隆十九《一七五四》、十、二十二) …………… 177

卷三七(乾隆十九〜二十年)

二三七〇一 福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十九年の進貢関連事項の処置、世子尚穆の請封について知らせるむねの咨  
 (乾隆二十《一七五五》、七、三) …………… 181

二三七〇二 福建布政使司より世子尚穆あて、琉球国王の印信は冊封の時、新印と交換することにつき  
 咨を請うようにと知らせるむねの咨(乾隆二十《一七五五》、七、三) …………… 185

二三七〇三 福建布政使司より世子尚穆あて、中国難民送還につき恩賞するむねの咨(乾隆二十《一七五五》、七、三) …………… 186

二三七〇四 福建布政使司より世子尚穆あて、琉球難民外間等の救助・送還について知らせるむねの咨  
 (乾隆二十《一七五五》、七、三) …………… 187

二三七〇五 福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆二十年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨  
 (乾隆二十《一七五五》、一、二十八) …………… 188

二三七〇六 福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆十七年の進貢頭号船の修船と帰国に関する咨  
 (乾隆二十《一七五五》、七、三) …………… 188

二三七〇七 福建布政使司より世子尚穆あて、琉球難民豊字望等の救助・送還について知らせる咨  
 (乾隆二十《一七五五》、七、三) …………… 189

二三七〇八 浙江台州府寧海県より世子尚穆あて、琉球難民梁外間等の救助・送還について知らせる咨  
 (乾隆十九《一七五四》、九、六) …………… 191

二三七〇九 世子尚穆より福建布政使司あて、接貢使を派遣するむねの咨(乾隆二十《一七五五》、十、二十七) …………… 192

二三七一〇 世子尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十年の時憲書（曆書）を受領したむねの咨覆

（乾隆二十〇《一七五五》、十、二十七）……

192

二三七一― 世子尚穆より福建布政使司あて、琉球難民梁外間等の救助・送還について知らせる咨を受領し、

その措置に謝するむねの咨覆（乾隆二十〇《一七五五》、十、二十七）……

193

二三七一― 世子尚穆の、乾隆二十年の接貢のため耳目官毛元翼等を派遣するむねの執照

（乾隆二十〇《一七五五》、十、二十七）……

196

卷三八（乾隆二十年～乾隆二十一年）

二三八〇一 皇帝より世子尚穆あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と目録（乾隆二十〇《一七五五》、十二、十八）……

199

二三八〇二 礼部より世子尚穆あて、貢物を受領するむねの咨（乾隆二十〇《一七五五》、十二、二十一）……

199

二三八〇三 礼部より世子尚穆あて、貢物を受領するむねの咨（乾隆二十〇《一七五五》、十二、二十一）……

200

二三八〇四 礼部より世子尚穆あて、乾隆十九年の進貢兼請封使への頒賞について知らせるむねの咨

（乾隆二十〇《一七五五》、十二、二十一）……

200

二三八〇五 礼部より世子尚穆あて、中国難民送還への恩賞につき感謝する奏を受領したむねの咨

（乾隆二十〇《一七五五》、十二、二十一）……

201

二三八〇六 礼部より世子尚穆あて、冊封使派遣に関する咨（乾隆二十〇《一七五五》、十二、二十一）……

201

二三八〇七 福建布政使司より世子尚穆あて、接貢関連事項の処置について知らせる咨（乾隆二十〇《一七五五》、六、一）……

202

二三八〇八 福建布政使司より世子尚穆あて、乾隆二十一年の時憲書（曆書）を頒布するむねの咨

（乾隆二十〇《一七五五》、十二、十）……

205

二三八〇九 福建布政使司より世子尚穆あて、故国王尚敬へ賜恤するむねの咨（乾隆二十〇《一七五五》、六、一）……

206

二三八一〇 福建布政使司より世子尚穆あて、琉球難民梅公氏等の救助・送還等について知らせるむねの咨

（乾隆二十〇《一七五五》、五、十）……

207

二二三八―一	福建布政使司より世子尚穆あて、冊封に関する咨（乾隆二十一年《一七五六》、三、三）	……	213
二二三八―二	福建理事分府兼署福州海防分府事奇の、琉球難民上官氏等を送還するむねの執照 （乾隆二十一年《一七五六》、五、十二）	……	216
二二三八―三	兵部の、冊封使の琉球行きにつき沿途の文武官員へ給する伝牌（乾隆二十一年《一七五六》、二、一）	……	217
二二三八―四	礼部の、冊封使の琉球行きにつき沿途の府州県驛衙門へ給する起馬牌（乾隆二十一年《一七五六》、二、二）	……	218
卷三九（乾隆二十一年）			
二二三九〇一	国王尚穆の、乾隆二十一年の謝恩の表（乾隆二十一年《一七五六》、十、十二）	……	219
二二三九〇二	国王尚穆の、乾隆二十一年の冊封に対する謝恩の奏（乾隆二十一年《一七五六》、十二、二十四）	……	219
二二三九〇三	国王尚穆の、乾隆二十一年の冊封使に対して宴金の收受を請うむねの奏（乾隆二十一年《一七五六》、十、十二）	……	221
二二三九〇四	国王尚穆より礼部あて、乾隆二十一年の冊封に対する謝恩の奏の写しを送るむねの咨 （乾隆二十一年《一七五六》、十二、二十四）	……	222
二二三九〇五	国王尚穆より礼部あて、冊封使のために海船一隻を新造し、二号宝船を修理したことを報ずる咨 （乾隆二十一年《一七五六》、十二、二十四）	……	224
二二三九〇六	国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十一年の冊封に対する謝恩の奏の写しを送るむねの咨 （乾隆二十一年《一七五六》、十二、二十四）	……	225
二二三九〇七	国王尚穆より福建布政使司あて、冊封使のために海船一隻を新造し、二号宝船を修理したことを報ずる咨 （乾隆二十一年《一七五六》、十二、二十四）	……	226
二二三九〇八	国王尚穆の、冊封の謝恩及び進貢のため王舅馬宣哲等を派遣するむねの符文 （乾隆二十一年《一七五六》、十、十二）	……	228
二二三九〇九	国王尚穆の、冊封の謝恩使及び乾隆二十一年の進貢使を派遣するむねの執照 （乾隆二十一年《一七五六》、十、十二）	……	229

二三九一〇 国王尚穆の、冊封使を護送するため都通事梁増等を派遣するむねの執照

(乾隆二十一年《一七五六》、十二、二十四)

230

二三九一一 国王尚穆の、謝恩船に附搭する冊封使の随行人の執照(乾隆二十一年《一七五六》、十二、二十四)

………

230

二三九一二 国王尚穆の、進貢船に附搭する冊封使の随行人の執照(乾隆二十一年《一七五六》、十二、二十四)

………

231

二三九一三 国王尚穆の、乾隆二十一年の進貢の表(乾隆二十一年《一七五六》、十、十二)

………

232

二三九一四 国王尚穆より礼部あて、乾隆二十一年の進貢使を派遣するむねの咨(乾隆二十一年《一七五六》、十、十二)

………

232

二三九一五 国王尚穆より礼部あて、乾隆十九年の進貢兼請封使への頒賞について知らせる咨を受領したむねの咨覆

(乾隆二十一年《一七五六》、十、十二)

………

233

二三九一六 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十一年の進貢使を派遣するむねの咨

(乾隆二十一年《一七五六》、十、十二)

………

234

二三九一七 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十一年の時憲書(曆書)を受領したむねの咨覆

(乾隆二十一年《一七五六》、十、十二)

………

234

二三九一八 国王尚穆より福建布政使司あて、琉球難民梅公氏等の救助・送還等について知らせる咨を受領したむねの咨覆

(乾隆二十一年《一七五六》、十、十二)

………

235

二三九一九 国王尚穆より福建布政使司あて、難夷を護送するむねの咨(乾隆二十一年《一七五六》、十、十二)

………

240

二三九二〇 国王尚穆の、進貢のため耳目官向全才等を派遣するむねの符文(乾隆二十一年《一七五六》、十二、二十四)

………

241

二三九二一 国王尚穆の、進貢のため耳目官向全才等を派遣するむねの執照(頭号船)(乾隆二十一年《一七五六》、十、十二)

………

242

卷四〇(乾隆二十二年)

二四〇〇一 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十一年の進貢関連事項の処置について知らせるむねの咨

(乾隆二十二年《一七五七》、九、七)

………

245

二四〇〇二 福建布政使司より国王尚穆あて、官生の派遣許可について知らせるむねの咨(乾隆二十二年《一七五七》、九、七)

………

247

- 二四〇〇三 福建布政使司より国王尚穆あて、冊封使の帰国と冊封謝恩使の受け入れ等を知らせるむねの咨  
(乾隆二十二《一七五七》、九、七) …… 249
- 二四〇〇四 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十二年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨  
(乾隆二十二《一七五七》、二、七) …… 251
- 二四〇〇五 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十三年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨  
(乾隆二十二《一七五七》、十二、七) …… 252
- 二四〇〇六 福建布政使司より国王尚穆あて、冊封頭号船の造船、二号船の補修、琉球国王の銀両支給に関する咨を受領し、  
銀両の返還および滋事の兵役の処置について知らせるむねの咨(乾隆二十二《一七五七》、九、七) …… 252
- 二四〇〇七 福建布政使司より国王尚穆あて、冊封謝恩の頭号船の破損と銀両支給について知らせるむねの咨  
(乾隆二十二《一七五七》、十二、十二) …… 254
- 二四〇〇八 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十二年の接貢船を派遣するむねの咨  
(乾隆二十二《一七五七》、十一、九) …… 258
- 二四〇〇九 国王尚穆より福建布政使司あて、冊封謝恩使の接回のため接貢船を派遣するむねの咨  
(乾隆二十二《一七五七》、十一、九) …… 258
- 二四〇一〇 国王尚穆より福建布政使司あて、不明の冊封使護送船、謝恩船を探問するむねの咨  
(乾隆二十二《一七五七》、十一、九) …… 259
- 二四〇一一 国王尚穆の、冊封謝恩使迎接のため都通事鄭允迪等を派遣するむねの執照(乾隆二十二《一七五七》、十一、九) …… 261
- 二四〇一二 国王尚穆の、接貢のため都通事阮超叙等を派遣するむねの執照(乾隆二十二《一七五七》、十一、九) …… 261
- 二四〇一〇〔混〕 福建布政使司より(琉球国王あて)、進貢に関する文書(年月日不明) …… 262
- 卷四一(乾隆二十二年〜乾隆二十三年)
- 二四一〇一 皇帝より国王尚穆あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と目錄(乾隆二十二《一七五七》、十、十四) …… 263

- 二四一〇二 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十二年の冊封謝恩使への頒賞について知らせるむねの咨 (乾隆二十二年《一七五七》、十、十五) …… 263
- 二四一〇三 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十二年の冊封謝恩の奏文・方物の受領について知らせるむねの咨 (乾隆二十二年《一七五七》、十、十三) …… 264
- 二四一〇四 礼部より国王尚穆あて、冊封使への宴金は収受しないむねの咨 (乾隆二十二年《一七五七》、十、十三) …… 265
- 二四一〇五 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十二年の冊封謝恩の表文を受領したむねの咨 (乾隆二十二年《一七五七》、十、十三) …… 265
- 二四一〇六 礼部より国王尚穆あて、冊封頭号船の破損と造船等について報ずる咨を受領し、新造船は返還するむねの咨 (乾隆二十二年《一七五七》、十、十三) …… 266
- 二四一〇七 礼部より国王尚穆あて、天恩に恭謝し謝恩使を派遣するむねの咨 (乾隆二十二年《一七五七》、十、十三) …… 266
- 二四一〇八 礼部より国王尚穆あて、不法行為を犯した随行兵役等の処分について天恩に叩謝する呈請を代奏するむねの咨 (乾隆二十二年《一七五七》、十、十三) …… 267
- 二四一〇九 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十二年の謝恩の方物を受領したむねの咨 (乾隆二十三年《一七五八》、五、二十九) …… 268
- 二四一一〇 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十二年の謝恩使への頒賞、接貢関連事項の処置について知らせるむねの咨 (乾隆二十三年《一七五八》、五、二十四) …… 269
- 二四一一一 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民山城等の救助・送還について知らせるむねの咨 (乾隆二十三年《一七五八》、五、二十四) …… 271
- 二四一二 福建布政使司より国王尚穆あて、冊封頭号船の破損と新造、随行兵役の不法行為の処分について知らせるむねの咨 (乾隆二十三年《一七五八》、五、二十四) …… 273
- 二四一三 福建布政使司より国王尚穆あて、冊封使への宴金は収受しないむねの咨 (乾隆二十三年《一七五八》、五、二十四) …… 275
- 二四一四 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十二年の冊封謝恩の奏文・方物の受領について知らせるむねの咨 …… 275

(乾隆二十三年) 卷四二(乾隆二十三年)

二四二一五 皇帝より国王尚穆あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と目錄(乾隆二十二《一七五七》、十二、十八) …… (乾隆二十三《一七五八》、五、二十四) …… 276

二四二一六 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十一年の貢物を受領するむねの咨(乾隆二十二《一七五七》、十二、二十) …… 277

二四二一七 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十一年の進貢使へ頒賞するむねの咨(乾隆二十二《一七五七》、十二、二十) …… 278

二四二一八 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十一年の進貢の奏文・方物の受領について知らせるむねの咨(乾隆二十一《一七五七》、十二、□) …… 278

二四二一九 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十一年の接貢関連事項の処置について知らせるむねの咨(乾隆二十三《一七五八》、八、十七) …… 279

卷四二(乾隆二十三年)

二四二〇一 国王尚穆の、乾隆二十三年の進貢の表(乾隆二十三《一七五八》、十、十一) …… 283

二四二〇二 国王尚穆の、冊封に対する謝恩の奏(乾隆二十三《一七五八》、十、十一) …… 284

二四二〇三 国王尚穆の、官生を派遣するむねの奏(乾隆二十三《一七五八》、十、十一) …… 284

二四二〇四 国王尚穆より礼部あて、乾隆二十三年の進貢使を派遣するむねの咨(乾隆二十三《一七五八》、十、十二) …… 286

二四二〇五 国王尚穆より礼部あて、冊封に対する謝恩の奏の写しを送付するむねの咨(乾隆二十三《一七五八》、十、十一) …… 287

二四二〇六 国王尚穆より礼部あて、官生を派遣する奏の写しを送付するむねの咨(乾隆二十三《一七五八》、十、十二) …… 287

二四二〇七 国王尚穆より礼部あて、乾隆二十二年の冊封謝恩使への頒賞について知らせる咨を受領したむねの咨覆(乾隆二十三《一七五八》、十、十一) …… 289

二四二〇八 国王尚穆より礼部あて、乾隆二十一年の進貢使への頒賞について知らせる咨を受領したむねの咨覆(乾隆二十三《一七五八》、十一、二十五) …… 290

二四二〇九 国王尚穆より礼部あて、冊封使への宴金について知らせる咨を受領したむねの咨覆(乾隆二十三《一七五八》、十、十一) …… 291

- 二四二一〇 国王尚穆より礼部あて、冊封頭号船の破損と造船に関する咨覆（乾隆二十三年《一七五八》、十、十三）…………… 291
- 二四二一一 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十三年の進貢使を派遣するむねの咨（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 292
- 二四二一二 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十二・二十三年の時憲書（曆書）を受領したむねの咨覆（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 292
- 二四二一三 国王尚穆より福建布政使司あて、冊封に対する謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 294
- 二四二一四 国王尚穆より福建布政使司あて、官生を派遣する奏の写しを送付するむねの咨（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 294
- 二四二一五 国王尚穆より福建布政使司あて、冊封使への宴金について知らせる咨を受領したむねの咨覆（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 296
- 二四二一六 国王尚穆より福建布政使司あて、冊封頭号船の破損と銀兩支給などについて知らせる咨を受領したむねの咨覆（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 297
- 二四二一七 国王尚穆より福建布政使司あて、随行兵役の不法行為に対する処分について知らせる咨を受領したむねの咨覆（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 300
- 二四二一八 国王尚穆より福建布政使司あて、琉球難民山城等の救助・送還について知らせる咨を受領したむねの咨覆（乾隆二十三年《一七五八》、十、二十五）…………… 301
- 二四二一九 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十二年の冊封使護送船、乾隆二十一年の接貢船等が帰国したことを知らせるむねの咨（乾隆二十三年《一七五八》、十一、二十五）…………… 302
- 二四二二〇 国王尚穆の、進貢のため耳目官毛世俊等を遣わすむねの符文（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 303
- 二四二二一 国王尚穆の、進貢のため耳目官毛世俊等を遣わすむねの執照（頭号船）（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 304
- 二四二二二 国王尚穆の、進貢のため都通事魏開業等を遣わすむねの執照（二号船）（乾隆二十三年《一七五八》、十、十一）…………… 305

二四二二三 国王尚穆の、入監のため官生梁允治等を遣わすむねの執照（乾隆二十三《一七五八》、十、十一）…………… 306

卷四三（乾隆二十四年）

二四三〇一 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十三年の進貢関連事項の処置について知らせるむねの咨（乾隆二十四《一七五九》、八、九）…………… 307

二四三〇二 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十四年の時憲書（曆書）を頒布するむねの咨（乾隆二十四《一七五九》、三、〇）…………… 310

二四三〇三 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民知太峯等の救助・送還について知らせる咨（乾隆二十四《一七五九》、八、九）…………… 310

二四三〇四 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十三年の進貢使毛世俊の病故について知らせるむねの咨（乾隆二十四《一七五九》、八、九）…………… 313

二四三〇五 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十四年の接貢使を派遣するむねの咨（乾隆二十四《一七五九》、十、八）…………… 314

二四三〇六 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十四年の時憲書（曆書）を受領したむねの咨覆（乾隆二十四《一七五九》、十一、七）…………… 314

二四三〇七 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十三年の進貢使毛世俊の病故について知らせる咨を受領したむねの咨覆（乾隆二十四《一七五九》、十一、七）…………… 315

二四三〇八 国王尚穆より福建布政使司あて、琉球難民知大峯等の救助・送還について知らせる咨を受領したむねの咨覆（乾隆二十四《一七五九》、十一、七）…………… 316

二四三〇九 国王尚穆の、接貢のため都通事鄭宣猷等を派遣するむねの執照（乾隆二十四《一七五九》、十、八）…………… 318

二四四〇一 皇帝より国王尚穆あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と目錄（乾隆二十五《一七六〇》、二、九）…………… 319

卷四四（乾隆二十四年〜乾隆二十五年）

- 二四四〇二 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十三年の貢物を受領するむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、二、十四）…………… 319
- 二四四〇三 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十三年の進貢の奏を御覽に呈するむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、二、十四）…………… 320
- 二四四〇四 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十三年の進貢使臣への頒賞と病故した正使毛世俊への恩恤について知らせるむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、二、十四）…………… 320
- 二四四〇五 礼部より国王尚穆あて、官生の国子監入学について謝恩の奏を受領したむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、二、十四）…………… 321
- 二四四〇六 礼部より国王尚穆あて、乾隆二十三年の進貢における謝恩の奏を御覽に呈するむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、二、十四）…………… 321
- 二四四〇七 礼部より国王尚穆あて、官生の国子監入学について知らせるむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、二、十四）…………… 322
- 二四四〇八 礼部より国王尚穆あて、官生金型の病故と賞恤について知らせるむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、四、二十一）…………… 322
- 二四四〇九 礼部より国王尚穆あて、官生梁允治の病故と賞恤について知らせるむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、四、二十九）…………… 324
- 二四四一〇 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十三年の進貢関連事項に関する処置について知らせるむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、八、十一）…………… 325
- 二四四一一 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十五年の時憲書（曆書）を頒布するむねの咨（乾隆二十四《一七五九》、十二、二十九）…………… 328
- 二四四一二 福建布政使司より国王尚穆あて、官生の処遇について知らせるむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、八、十一）…………… 328
- 二四四一三 福建布政使司より国王尚穆あて、病故した乾隆二十三年の進貢使毛世俊へ祭文を頒発するむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、八、十一）…………… 330
- 二四四一四 福建布政使司より国王尚穆あて、官生金型の病故と賞恤について知らせるむねの咨（乾隆二十五《一七六〇》、八、十一）…………… 332

二四四一五 福建布政使司より国王尚穆あて、官生梁允治の病故と賞恤について知らせるむねの咨 (乾隆二十五《一七六〇》、六、二十九) …… 333

二四四一六 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民全任之の救助・送還について知らせるむねの咨 (乾隆二十五《一七六〇》、八、十一) …… 334

二四四一七 浙江台州府臨海県より国王尚穆あて、琉球難民全任之等の救助・送還について知らせるむねの咨 (乾隆二十四《一七五九》、九、二十四) …… 341

二四四一八 浙江温台玉環同知より国王尚穆あて、琉球難民照屋等の救助・送還について知らせるむねの咨 (乾隆二十四《一七五九》、十、十六) …… 342

卷四五 (乾隆二十六年～乾隆二十七年)

二四五〇一 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十六年の時憲書 (曆書) を頒布するむねの咨 (乾隆二十六《一七六一》、二、十九) …… 343

二四五〇二 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民山陽西表等の救助・送還について知らせるむねの咨 (乾隆二十六《一七六一》、七、九) …… 343

二四五〇三 署理福建福州清軍海防分府印務徐德峻の、琉球難民全任之等を送還するむねの執照 (乾隆二十五《一七六〇》、八、十六) …… 345

二四五〇四 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民黒嶋首里大屋子等の救助・送還について知らせるむねの咨 (乾隆二十六《一七六一》、七、九) …… 347

二四五〇五 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民大城等の救助・送還について知らせるむねの咨 (乾隆二十六《一七六一》、七、九) …… 349

二四五〇六 福建福州府正堂兼摂海防分府李抜の、琉球難民山陽西表等を送還するむねの執照 (乾隆二十六《一七六一》、七、十四) …… 350

- 二四五〇七 福建福州府正堂兼提海防分府李拔の、琉球難民黒嶋首里大屋子等を送還するむねの執照  
 (乾隆二十六年《一七六一》、七、十四) …… 352
- 二四五〇八 国王尚穆より福建布政使司あて、中国難民林四官等の救助・護送について知らせるむねの咨  
 (乾隆二十六年《一七六一》、九、二十四) …… 353
- 二四五〇九 国王尚穆より福建布政使司あて、琉球難民全任之等の救助・送還、山陽西表等の船隻の行方を探問するむねの咨  
 (乾隆二十六年《一七六一》、九、二十四) …… 355
- 二四五一一〇 国王尚穆の、中国難民林四官等を護送するむねの執照(乾隆二十六年《一七六一》、九、二十四) …… 357
- 二四五一一 福建布政使司より国王尚穆あて、中国難民の護送と護送船の開館貿易について知らせるむねの咨  
 (乾隆二十七年《一七六二》、十、三) …… 358
- 二四五一二 福建布政使司より国王尚穆あて、不明の琉球難民山陽西表等の船隻について知らせる咨  
 (乾隆二十七年《一七六二》、十、三) …… 362
- 二四五一三 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十七年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨  
 (乾隆二十七年《一七六二》、九、十二) …… 362
- 二四五一四 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民大湾等の救助・送還について知らせるむねの咨  
 (乾隆二十七年《一七六二》、閏五、十二) …… 363
- 二四五一五 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民系数等の救助・送還について知らせるむねの咨  
 (乾隆二十七年《一七六二》、閏五、十二) …… 365
- 二四五一六 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民仲宗根等の救助・送還について知らせるむねの咨  
 (乾隆二十七年《一七六二》、閏五、十二) …… 366
- 二四五一七 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民照屋等の救助・送還について知らせるむねの咨  
 (乾隆二十七年《一七六二》、閏五、十二) …… 368
- 二四五一八 福建福州清軍海防駐劄南台兼管水利分府章馱保の、琉球難民を護送するむねの護照  
 (乾隆二十七年《一七六二》、閏五、十二) …… 368

卷四六(乾隆二十七年、乾隆二十八年)

二四六〇一	国王尚穆の、乾隆二十七年の進貢の表(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	373
二四六〇二	国王尚穆の、乾隆二十五年の補貢の表(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	374
二四六〇三	国王尚穆の、乾隆二十七年の謝恩の表(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	374
二四六〇四	国王尚穆の、乾隆二十七年の進貢の奏(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	375
二四六〇五	国王尚穆の、乾隆二十五年の補貢の奏(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	376
二四六〇六	国王尚穆の、乾隆二十七年の謝恩の奏(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	377
二四六〇七	国王尚穆の、官生の帰国を請う奏(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	378
二四六〇八	国王尚穆の、糸絹の貿易を請う奏(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	379
二四六〇九	国王尚穆より礼部あて、乾隆二十七年の進貢の奏の写しを送付するむねの咨	(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五) ……	380
二四六一〇	国王尚穆より礼部あて、乾隆二十五年の補貢の奏の写しを送付するむねの咨	(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五) ……	381
二四六一一	国王尚穆より礼部あて、乾隆二十七年の謝恩の奏の写しを送付するむねの咨	(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五) ……	382
二四六一二	国王尚穆より礼部あて、官生の帰国を請う奏の写しを送付するむねの咨(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	383
二四六一三	国王尚穆より礼部あて、乾隆二十三年の進貢使への頒賞と病故した正使毛世俊への恩恤について知らせる咨を	受領したむねの咨覆(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五) ……	384
二四六一四	国王尚穆より礼部あて、病故した官生への恩恤に謝恩するむねの咨(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	385
二四六一五	国王尚穆より礼部あて、糸絹の貿易を請う奏の写しを送付するむねの咨(乾隆二十七年《一七六二》、十、十五)	……………	386

- 二四六一六 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十七年の進貢の奏の写しを送付するむねの咨  
(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 387
- 二四六一七 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十五年の補貢の奏の写しを送付するむねの咨  
(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 388
- 二四六一八 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十七年の謝恩の奏の写しを送付するむねの咨  
(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 389
- 二四六一九 国王尚穆より福建布政使司あて、官生の帰国を請う奏の写しを送付するむねの咨  
(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 390
- 二四六二〇 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十五年・二十六年の時憲書(曆書)を受領したむねの咨覆  
(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 391
- 二四六一二 国王尚穆より福建布政使司あて、病故した正使毛世俊へ祭文を頒発する咨を受領し謝恩するむねの咨覆  
(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 392
- 二四六一三 国王尚穆より福建布政使司あて、病故した官生への恩恤に謝恩するむねの咨  
(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 394
- 二四六一四 国王尚穆より福建布政使司あて、探問の難民船の帰国、および琉球難民照屋等の救助・送還を謝恩するむねの咨  
(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 395
- 二四六一五 国王尚穆より福建布政使司あて、糸絹の貿易を請う奏の写しを送付するむねの咨  
(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 396
- 二四六一六 国王尚穆の、進貢のため耳目官馬国器等を派遣するむねの符文(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 398
- 二四六一七 国王尚穆の、進貢のため耳目官馬国器等を派遣するむねの執照(頭号船)(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 399
- 二四六一八 国王尚穆の、進貢のため都通事金宏等を派遣するむねの執照(二号船)(乾隆二十七《一七六二》、十、十五) …… 400

二四六二九	福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十三年の進貢関連事項の処置、官生の帰国等について知らせるむねの咨 (乾隆二十八《一七六三》、九、二十三)	400
二四六三〇	福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十八年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨 (乾隆二十八《一七六三》、二、四)	404
二四六三一	福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民嶋袋等の救助・送還について知らせるむねの咨 (乾隆二十八《一七六三》、九、二十三)	405
二四六三二	福建布政使司より国王尚穆あて、中国難民護送船の行方を探問する咨への返答 (乾隆二十八《一七六三》、九、二十三)	407
二四六三三	国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十八年の接貢使を派遣するむねの咨 (乾隆二十八《一七六三》、十二、二)	408
二四六三四	国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十七年の時憲書(曆書)を受領したむねの咨(乾隆二十八《一七六三》)	408
二四六三五	国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十七年進貢船の行方を探問するむねの咨(乾隆二十八《一七六三》)	409
二四六三六	国王尚穆の、接貢のため都通事紅秉毅等を派遣するむねの執照(乾隆二十八《一七六三》)	410

卷四七(乾隆二十九年)

二四七〇一	皇帝より国王尚穆あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と目録(乾隆二十九《一七六四》、二、二)	411
二四七〇二	礼部より国王尚穆あて、乾隆二十五年の進貢関連事項の処置について知らせるむねの咨 (乾隆二十九《一七六四》、二、六)	411
二四七〇三	礼部より国王尚穆あて、乾隆二十五年の進貢使臣へ頒賞するむねの咨(乾隆二十九《一七六四》、二、六)	412
二四七〇四	礼部より国王尚穆あて、糸絹の貿易を許可する咨(乾隆二十九《一七六四》、二、六)	413
二四七〇五	礼部より国王尚穆あて、官生の帰国を許可する咨(乾隆二十九《一七六四》、二、六)	415
二四七〇六	礼部より国王尚穆あて、病故した官生へ恩恤するむねの咨(乾隆二十九《一七六四》、二、六)	416

二四七〇七 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十六年の接貢関連事項の処置について知らせるむねの咨

(乾隆二十九年《一七六四》、七、十一) ……

417

二四七〇八 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十八年の時憲書(曆書)を頒布するむねの咨

(乾隆二十九年《一七六四》、五、一) ……

420

二四七〇九 福建布政使司より国王尚穆あて、糸絹の貿易を許可する咨(乾隆二十九年《一七六四》、六、九) ……

420

二四七一〇 福建布政使司より国王尚穆あて、官生の帰国を許可する咨(乾隆二十九年《一七六四》、七、十二) ……

421

二四七一〇 福建布政使司より国王尚穆あて、糸絹の貿易を許可する抄録の原奏(乾隆二十九年《一七六四》、六、九カ) ……

423

卷四八(乾隆二十九年)

二四八〇一 国王尚穆の、乾隆二十九年の進貢の表(乾隆二十九年《一七六四》、十一、二十五) ……

425

二四八〇二 国王尚穆の、官生の帰国を謝恩する表(乾隆二十九年《一七六四》、十一、二十五) ……

426

二四八〇三 国王尚穆の、購入を許可された糸絹のうち緞紬の購入に関して再た請願する奏

(乾隆二十九年《一七六四》、十一、二十五) ……

427

二四八〇四 国王尚穆の、官生への処遇に謝恩する奏(乾隆二十九年《一七六四》、十一、二十五) ……

429

二四八〇五 国王尚穆の、病故した官生への処遇に謝恩する奏(乾隆二十九年《一七六四》、十一、二十五) ……

430

二四八〇六 国王尚穆の、糸絹の貿易許可につき謝恩する奏(乾隆二十九年《一七六四》、十一、二十五) ……

431

二四八〇七 国王尚穆より礼部あて、乾隆二十九年の進貢使を派遣するむねの咨(乾隆二十九年《一七六四》、十一、二十五) ……

432

二四八〇八 国王尚穆より礼部あて、乾隆二十五年の進貢使への頒賞を知らせる咨を受領したむねの咨覆

(乾隆二十九年《一七六四》、十一、二十五) ……

432

二四八〇九 国王尚穆より礼部あて、官生への処遇に謝恩する奏の写しを送付するむねの咨

(乾隆二十九年《一七六四》、十一、二十五) ……

433

二四八一〇 国王尚穆より礼部あて、病故した官生への処遇に謝恩する奏の写しを送付するむねの咨

433

- 二四八一 国王尚穆より礼部あて、糸絹の貿易許可につき謝恩する奏の写しを送付するむねの咨 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 434
- 二四八一二 国王尚穆より礼部あて、購入を許可された糸絹のうち緞紬の購入に関して再た請願する奏の写しを送付するむねの咨 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 435
- 二四八一三 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十九年の進貢使を派遣するむねの咨 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 436
- 二四八一四 国王尚穆より福建布政使司あて、糸絹の貿易許可につき謝恩する奏の写しを送付するむねの咨 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 437
- 二四八一五 国王尚穆より福建布政使司あて、病故した官生への処遇に謝恩する奏の写しを送付するむねの咨 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 438
- 二四八一六 国王尚穆より福建布政使司あて、官生への処遇に謝恩する奏の写しを送付するむねの咨 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 439
- 二四八一七 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆二十八年・二十九年の時憲書(曆書)を受領したむねの咨覆 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 440
- 二四八一八 国王尚穆より福建布政使司あて、琉球難民嶋袋等の救助・送還に対する謝恩の咨 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 441
- 二四八一九 国王尚穆より福建布政使司あて、購入を許可された糸絹のうち緞紬の購入に関して再た請願する奏の写しを送付するむねの咨 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 441
- 二四八二〇 国王尚穆より福建布政使司あて、琉球難民与那嶺等の船隻の行方を探問するむねの咨 (乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 443
- 二四八二一 国王尚穆の、進貢のため耳目官向廷器等を派遣するむねの符文(乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五) …… 443

二四八二二 国王尚穆の、進貢のため耳目官向廷器等を派遣するむねの執照（頭号船）

（乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五） ……

444

二四八二三 国王尚穆の、進貢のため都通事毛景成等を派遣するむねの執照（二号船）

（乾隆二十九《一七六四》、十一、二十五） ……

445

卷四九（乾隆二十八、三十年）

二四九〇一 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆二十九年の進貢関連事項の処理について知らせるむねの咨

（乾隆三十《一七六五》、九、二十六） ……

447

二四九〇二 福建布政使司より国王尚穆あて、乾隆三十年の時憲書（曆書）を頒布するむねの咨

（乾隆三十《一七六五》、閏二、十六） ……

449

二四九〇三 福建布政使司より国王尚穆あて、購入を許された糸絹のうち緞紬を量買することを許可するむねの咨

（乾隆三十《一七六五》、五、十五） ……

450

二四九〇四 福建布政使司より国王尚穆あて、琉球難民与那嶺等の救助・送還について知らせるむねの咨

（乾隆三十《一七六五》、九、二十六） ……

452

二四九〇五 浙江台州府臨海県より国王尚穆あて、琉球難民与那嶺等の救助について知らせるむねの咨

（乾隆二十八《一七六三》、九、二十二） ……

454

二四九〇六 国王尚穆より福建布政使司あて、乾隆三十年の接貢使を派遣するむねの咨（乾隆三十《一七六五》、十二、二十） ……

455

二四九〇七 国王尚穆より福建布政使司あて、進貢船及び琉球難民与那嶺等の船隻の行方を探問するむねの咨

（乾隆三十《一七六五》、十二、二十） ……

456

二四九〇八 国王尚穆の、接貢のため都通事梁増等を派遣するむねの執照（乾隆三十《一七六五》、十二、二十） ……

456

付録

○語注索引

・漢字検索のための総画数一覧

①語句索引

②人名・地名索引

481 466 459